A night-time photograph of the Sydney Harbour Bridge, illuminated with lights. The bridge's steel structure is visible, and the surrounding city lights and water are also visible.

【豪州のイノベーション・ スタートアップについて知る】

第1回：豪州のスタートアップ環境

2020年12月22日

イノベーション道場

西中川 薫

本日のアジェンダ

1. 豪州のスタートアップ
 - 1-1. 世界における豪州のスタートアップ環境
 - 1-2. スタートアップ一覧
 - 1-3. 主要なスタートアップ業界
2. 豪州のベンチャーキャピタル
 - 2-1. 業界の概要
 - 2-2. ベンチャーキャピタル一覧
 - 2-3. インタビュー
3. 豪州のアクセレータープログラム及びスタートアップハブ
 - 3-1. 主要なアクセレータープログラム
 - 3-2. 主要なスタートアップハブ
 - 3-3. インタビュー
4. 豪州政府の助成金
5. 豪州スタートアップ教育と文化



西中川 薫

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/in/kaorunishinakagawa/>

EMAIL: kaoru@innovationdojo.com.au

- ❑ 日本において、「福島中央テレビ」、半導体商社「リョーサン」及び米国デジタルメディア「ゲッティイメージズ」で約10年間勤務
- ❑ 2011年4月：渡豪し、ゲッティイメージズのシドニーオフィス、及び同業の「コービス」に勤務。
- ❑ 2015年：ニューサウスウェールズ大学でMBA取得中にイノベーション及び起業を学ぶ
- ❑ 2016年：ジョシュア フラネリーと溝尻歩と共にイノベーション道場を設立。日豪の大学生がコラボできるイノベーションプログラムを提供する一方、企業を集めたラウンドテーブルやスタートアップピッチコンテストを実施中。
- ❑ 2019年：企業イノベーションのリーダー的存在のFusion LabsにInnovation Consultantとして勤務。日豪の大企業のイノベーションプログラムの作成、及び運営を担う。

豪州スタートアップ – 世界における位置付け

Startup Genome 2020

	City	Performance	Funding	Market Reach	Connectivity	Talent	Knowledge
1	Silicon Valley	10	10	10	8	10	10
2	New York City	10	10	9	10	10	5
3	London	9	10	10	10	10	7
4	Beijing	10	9	10	1	10	10
5	Boston	9	9	9	9	9	5
6	Tel Aviv	9	9	9	8	10	4
7	Los Angeles	9	10	9	4	9	7
8	Shanghai	10	8	8	1	9	10
9	Seattle	8	6	8	9	8	7
10	Stockholm	8	5	8	5	7	3
15	Tokyo	7	8	3	1	7	9
23	Sydney	3	3	1	8	5	1

Global Entrepreneurship Index 2019

	City	Attitude sub-index	Abilities sub-index	Aspirations sub-index	Total
1	United States	80	86	84.9	83.6
2	Switzerland	69.5	86.4	85.5	80.4
3	Canada	77.9	79.9	79.9	79.2
4	UK	73.6	83.3	76.3	77.8
5	Australia	79.2	76	71.2	75.5
6	Denmark	71.8	84.5	66.5	74.3
7	Iceland	82.3	69.9	70.3	74.2
8	Ireland	67.2	78.9	75	73.7
9	Sweden	71.1	78.7	69.5	73.1
10	France	61.4	69.7	74.4	68.5
28	Japan	30.5	62.1	62.1	51.5

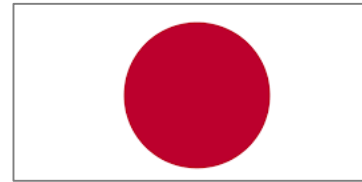
14 のカテゴリにおいて、137カ国を比較。

1. Opportunity Perception 2. Startup Skills 3. Risk Acceptance 4. Networking 5. Cultural Support
6. Opportunity Startup 7. Technology Absorption 8. Human Capital 9. Competition 10. Product Innovation
11. Process Innovation 12. High Growth 13. Internationalisation 14. Risk capital

日本と豪州の比較



Population 25,499,884
GDP per capita \$42,149



Population 126,476,461
GDP per capita \$35,653

Global Rank: **5**

Strongest Area:
**Startup skills,
Risk Capital**

Weakest Area:
Competition

Global Rank: **28**

Strongest Area:
**Process Innovation,
High Growth**

Weakest Area:
Startup skills

Overall GEI Score:
75%

Individual Score:
74%

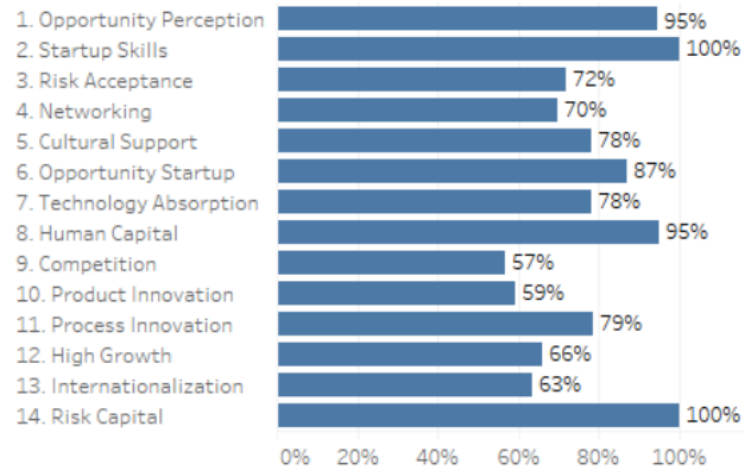
Institutional Score:
82%

Overall GEI Score:
52%

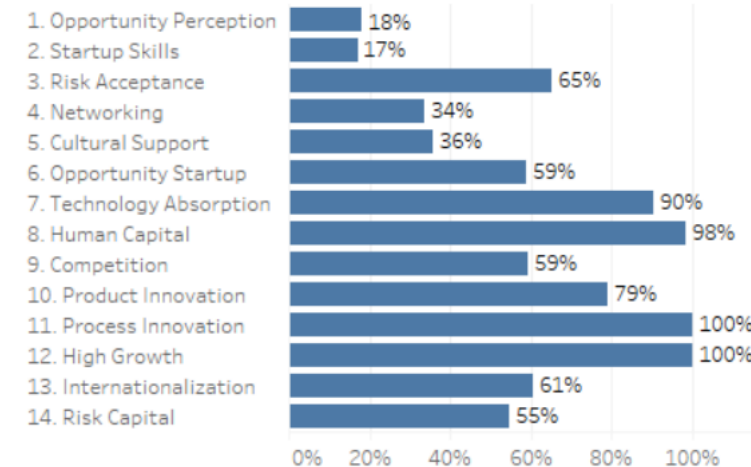
Individual Score:
53%

Institutional Score:
89%

Component scores



Component scores



豪州スタートアップ概要

Crunchbaseに
登録された企業数

1401

Crunchbaseに
登録された企業家数

1926

合計投資金額

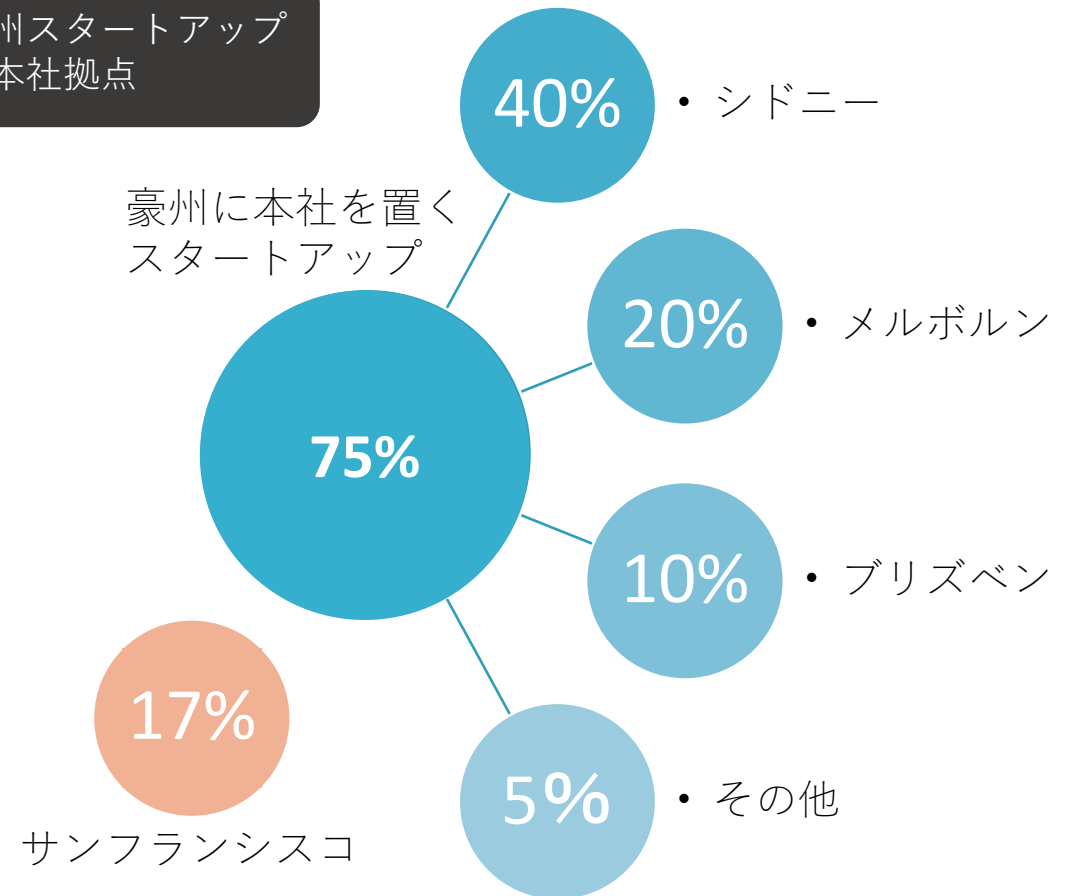
\$6.1B USD

約6,300億円

主なスタートアップ
分野

FinTech

豪州スタートアップ
の本拠地



豪州スタートアップ概要

❖ 豪州のスタートアップランキングー投資金額順 (未上場企業)

	Company name	Industry	Funding Amount \$ (000,000)
1	Judo Bank	Financial Service	1,500
2	AirTrunk	Enterprise Software	1,300
3	Canva	Consumer Internet	300
4	Brighte	Financial Service/Energy	206.5
5	Culture Amp	Enterprise Software	157.5
6	SafetyCulture	Enterprise Software	150
7	Marketlend	Financial Service	147
8	Guvera	Media & Entertainment	130
9	Saluda Medical	Medical	124.5
10	V2food	Food and Beverage	112
11	Deputy	Enterprise Software	106
12	Site Minder	Enterprise Software	105
13	Athena	Financial Service	90.9
14	Study Loans	Financial Service	88.5
15	GO1	Education	83.7


	Company name	Industry	Funding Amount \$ (000,000)
16	Volt Bank	Financial Service	78.5
17	OnDeck Australia	Financial Service	75
18	Spaceship	Financial Service	71
19	Tritium	Automotive	68
20	Symple Loans	Financial Service	68
21	BUX.com	Financial Service	65
22	Get Capital	Financial Service	60
23	Hcash	Blockchain & Crypto	53
24	Moula	Financial Service	51
25	Flare	Financial Service	50
26	SecureCodeWarrior	Security	50
27	Gold Bits Coin	Blockchain & Crypto	50
28	IPO Wealth	Financial Service	50
29	Uno	Financial Service	46
30	99 designs	Professional Service	45

豪州発の有名なスタートアップ企業


上場済みのベンチャー企業

 **ATLASSIAN** (NASDAQ:TEAM) \$4.4bn


 **OPTHEA** (NASDAQ:OPT) \$4.5bn

 **afterpay** (ASX:APT) \$1.6bn

 **BINGO INDUSTRIES** (ASX:BIN) \$628mil

 **prospa** (ASX:PGL) \$609mil

 **REDBUBBLE** (ASX: RBL) \$288mil

 **WiseTech GLOBAL** (ASX:WTC) \$60mil

ユニコーン企業

 **judobank.**



 **AIRWALLEX**

 **10x GENOMICS**

 **Culture Amp**

 **ZOOX**

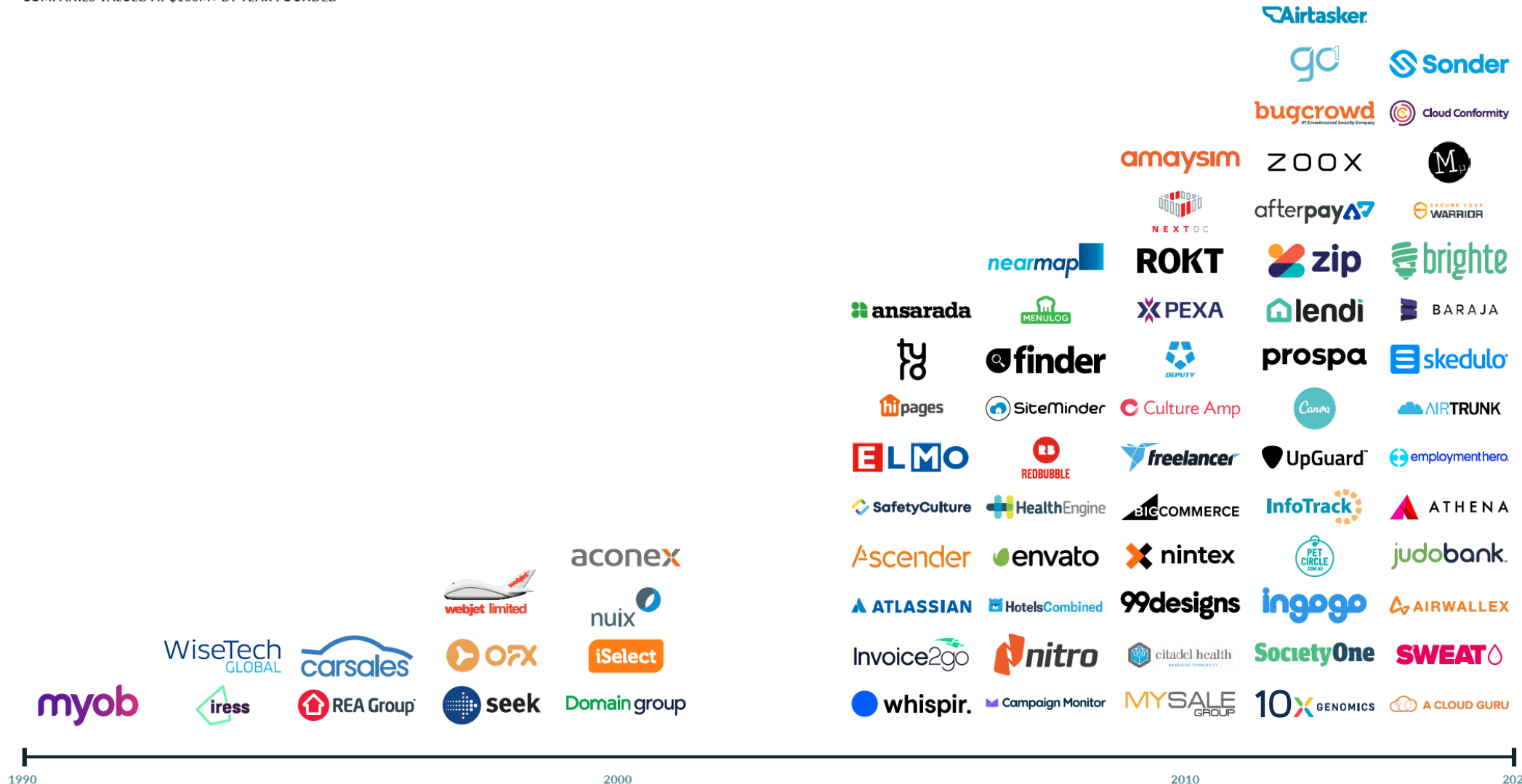
 **SafetyCulture**

 **zip**

これまでほぼ1年に1社の割合でユニコーン企業を輩出中。
現在のユニコーンは3社。今後3年間で新たに3-5社の
ユニコーンが登場すると予測される。

企業価値\$100mil以上の豪州スタートアップ

COMPANIES VALUED AT \$100M+ BY YEAR FOUNDED³



主要なスタートアップ業界

ヘルスケア

主な技術及びソリューション

- メディカルトライアルの加速化
- テレヘルス
- 自宅検証システム及びキット
- 精神病を緩和及び管理するアプリ
- 老人介護軽減システム
- 病院経営の効率化
- 糖尿病患者用のスマートミール提供
- VRメディカルイメージ

	企業名	事業内容
1	HealthMatch	AIとマシンラーニングを駆使し、各種メディカルトライアルに不可欠な対象患者を的確かつスピーディにマッチ。
2	Coviu	特殊な臨床ツールとソフトウェアを使用してビデオコールの性能を上げる事で、テレヘルスの体験向上を実現。
3	ellume	COVID19等を含む伝染病の感染を自宅で検査できるキットを個人及びメディカルプロフェッショナル用に開発及び生産
4	Marble	老人や身体障害者が各自に合ったケアサポーターを自宅の近くで見つけることができるプラットフォーム
5	Cohort IQ	政府及び医療機関のデータを駆使し、病院訪問及び入院の必要がない患者を特定し、病院運営の負担を軽減するAIプラットフォーム

主要なスタートアップ業界

エネルギー

主な技術及びソリューション

- データアナリティクス
- ブロックチェーン対応P2Pエネルギー売買
- ソーラーエネルギー管理及び貯蓄
- ホームエネルギー管理システム
- スマートソーラーバッテリー
- ソーラーパネル効率化技術
- スマート風力発電
- マイクログリッド

	企業名	事業内容
1	Brighte	個人宅エネルギーの効率化を図るための投資（ソーラー設置等）を促進するデジタルプラットフォーム
2	Power Ledger	P2Pエネルギー売買等にブロックチェーンを活用したアプリケーションシステム
3	Redback Technology	ソーラーエネルギーを管理及び貯蓄する事で家庭のエネルギー効率化を図るハイブリッドシステム
4	Wattwatchers	家庭の中のどの製品が一番電気を使用しているかをリアルタイムで管理する音ができるデバイス
5	Thinkstra	IoTを駆使したプラットフォームで、スマートシティ、スマートホームにおけるエネルギー効率化を図る

ベンチャーキャピタル概要

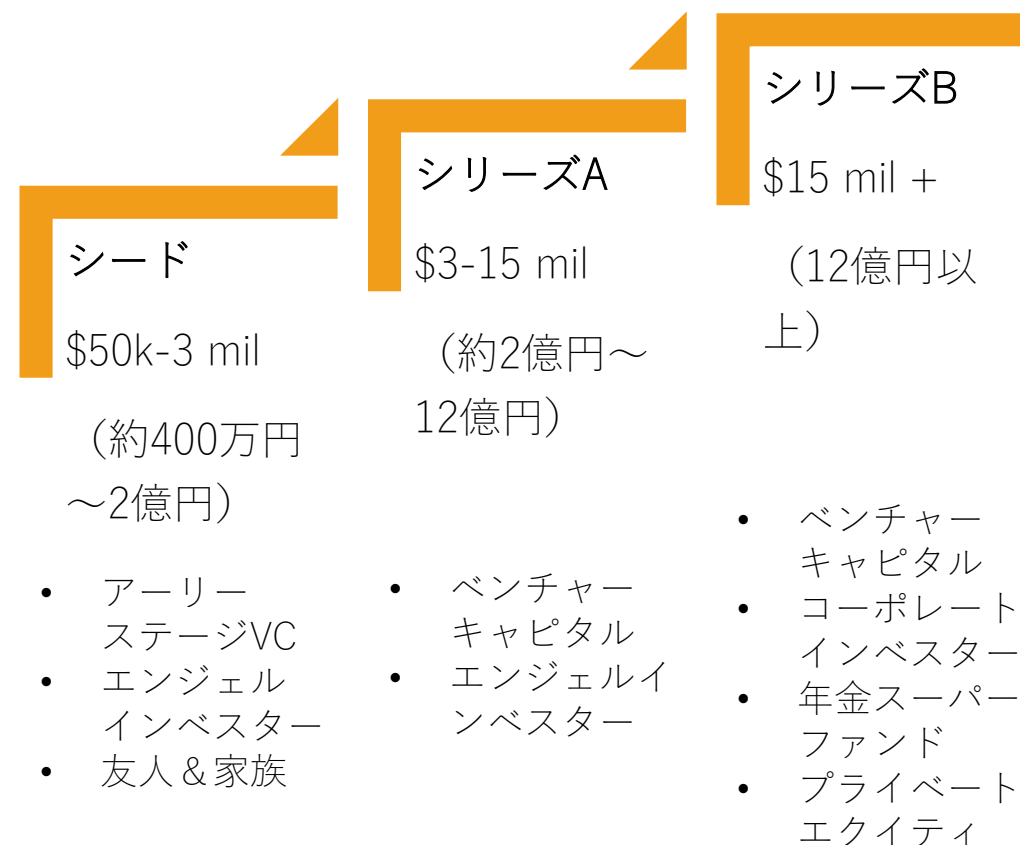
❖ 豪州のスタートアップ投資金額の成長

COVID-19の影響をものともせず、2020年の前期だけで前年度の投資合計金額に迫るUS\$944.7milがスタートアップに投資された。ただし2020年の後半は、COVIDを懸念したベンチャーキャピタルが投資渋り、投資金額が減少したとの事。



しかしながら、米国や中国の金額に比べて、まだまだ投資ファンドの規模が小さいため、成長したスタートアップが米国に本社を移動してしまうことも少なくない。

❖ 豪州のスタートアップ投資金額例



主なベンチャーキャピタル

企業名	合計ファンド額	注力エリア	投資例	拠点
	\$1.24 billion AUD +	全分野 (シリーズA以降)	Canva, Zoox, SafetyCulture and Culture Amp.	シドニー メルボルン オークランド (NZ)
	\$700 million AUD +	バイオテック、ライフサイエンス	Myricx Pharma, Pathios Therapeutics, George Medicines	シドニー
	\$1 billion AUD +	テクノロジー (スタートアップ及び スケールアップ)	Canva, Airwallex, Deputy and Athena.	メルボルン
	\$600 million AUD +	テクノロジー、ソフトウェア (スタートアップ及び スケールアップ)	Hyper Anna, Seconds, Prospa, Canva, Athena, Secure Code Warrior and Thematic.	シドニー
	\$65 million AUD	フィンテック、AI (アーリーステージ スタートアップ)	Spriggy, Birch, Equitize, and Simply Wall St	シドニー

ベンチャーキャピタル投資済み企業一覧

\$100M+	    	     
\$50-100M	      	      
\$25-50M	      	      
\$10-25M	      	      
\$5-10M	       	       

インタビュー



Stella Xu

Associate at

Main Sequence Ventures

stella.xu@mseq.vc

国の研究機関であるCSIROのファイナンス部門、CSIRO Financial Services Pty Ltd、がMain Sequence VenturesとしてCSIRO Innovation Fundを運営。下記の注力セクターにおける、ディープテックの企業を中心に投資。

- ❖ AI及びデータサイエンス
- ❖ ヘルス、生物学、及びゲノム学
- ❖ 輸送及び宇宙
- ❖ 農業及び食品
- ❖ IoT
- ❖ アドバンス素材及び物質
- ❖ セキュリティ
- ❖ エネルギー及びエネルギー源

主要なアクセレータープログラム









❖ オーストラリアの有名なアクセレータープログラムの抜粋

			
オーストラリア及びニュージーランド	シドニー及びシンガポール	アムステルダム、ベルギー、ロンドン、オスロ、ストックホルム、シンガポール、シドニー、アメリカ	シドニー
\$75,000 / 7.5 % 資本 (約600万円)	\$75,000 シードファンド (約600万円)	\$100,000 / 10 % 資本 (約780万円)	\$35,000 / 5 % 資本 (約270万円)
2011年に設立されたフラッグシッププログラム。メンターシップを主軸とした12週間のプログラムを年2回開催。ファンドは各メンターから調達。また、スタートアップに興味のある女性向けに、'Fellowship'プログラムも提供し、女性の起業家育成を目指す。	豪州最大のテレコム、Telstraが運営するプログラム。6ヶ月のプログラムを年1回開催。メンターシップ、卒業生コミュニティ、海外研修、投資家への紹介を軸に、スタートアップの育成を行う。	あらゆる分社で活躍する優秀な個人を集めて、チーム作りから投資までを行う、6ヶ月間のアーリーステージプログラム。開始から2ヶ月半経った時点で、投資の是非が決定され、投資を受けた企業は、その後4ヶ月間で商品及びサービスの開発を続ける。	NSW州政府が民間企業と立ち上げた icare Foundationがメインインベスター。障害者の問題解決に特化した、ソーシャルインパクトプログラム。4ヶ月間の間に、メンターシップ、アイデアソン等を通して、Disability-techの育成を目指す。

主要なアクセレータープログラム

豪州全土39大学が、アクセレーター、インキュベーター、Co-working space等、それぞれ独自のスタートアッププログラムを提供。

❖ NSW州の有名な大学発アクセレータープログラム

			
			
<p>フラッグシッププログラムの Founder x10 Acceleratorを始め、Founders Start, Launch, Growと14の起業プログラムを提供。有名な卒業生には、Tiliter (バーコードが不要なAI商品認識テクノロジー) やInsideSherpa (バーチャルインターンシッププログラム。最近Forageに改名) などがある。</p>	<p>様々なイベント、メンターシップ、ピッチコンテスト等を通して、起業家を育てる協業スペース及びコミュニティを提供。2018年の設立以来、300社以上のスタートアップを輩出。毎年開かれるStartup Awardsでは、優勝者に\$100,000が授与される。</p>	<p>企業スポンサー後援のアクセレータープログラムで、生徒の起業をメンタリング、ネットワーク、ファンディングでサポート。卒業生にはGreen Atlas (果物の成長過程を木ごとに分析)、Shop Glok (消費者の行動を分析して商品在庫を予測及び価格を設定) などがある。</p>	<p>VCと提携し、毎年\$10milのシードファンドをアクセレータープログラムを通して、アーリーステージ (23 startups x \$30k)、アドバンス (4 startups x \$150k)、フォローアップ (3 startups x \$300k) と各ステージごとに提供。</p>

主要なスタートアップハブ



**sydney
startup**
— HUB —



NSW州が運営するスタートアップハブ。シドニーのビジネス中心街、Wynyard駅の上に建つ11階建、17,000平方メートルのビルで2500人を収容する。

1階は共有スペースとなっており、誰でも無料でデスクとインターネットの使用が可能。各種イベントも開催される。その他のフロアは企業や Co-workingスペースが占拠。

❖ Co-workingスペース



テクノロジーに特化したスケールアップを中心に収容。

the
studio

メディア、エンターテインメント、ミュージック、ゲーム系のテクノロジーに特化したスタートアップ&スケールアップを中心に収容。

Fishburners
where startups grow

豪州最大のスタートアップハブ。全豪で500社以上のスタートアップを収容。過半数がアーリーステージのスタートアップ。



Fintechに特化したハブで、アクセラレータープログラムの提供や投資も行う。

主要なスタートアップハブ

❖ その他のCo-workingスペース



シドニーの中華街の真ん中に位置し、APAC進出を目指すスタートアップ及びスケールアップを中心に収容。



メルボルン発の Co-workingスペース。Fintech及び各種テクノロジーに注力するスタートアップ、スケールアップを中心に収容。



ディープテックで有名な Co-workingスペース。ディープテックに特化したスケールアップを中心に収容。



ブリズベン発の Co-workingスペース。ACS (Australian Computer Science) との協業でシドニーに進出。テクノロジー関係のスタートアップ、スケールアップを中心に収容。

❖ テック プリシнкт



NSW州政府が中心となって、シドニー中心街に位置するセントラル駅周辺に24ヘクタールの新たな商業エリアを2025年までに建設予定。そのエリア内には、グローバルで活躍するAtlassianが建設予定の40階建のハイブリッド木材建築も含まれる。環境に配慮した高層ビルには約250,000平方メートルのフロアスペースにテクノロジー関係の企業が、25,000平方メートルのフロアスペースにスケールアップ企業が入居予定。シリコンバレーと対抗できる環境作りが目標。

インタビュー



會澤 貴美代 (あいざわ きみよ)
CEO The Studio

Women can fly

女性が自分らしく、自分の思うように、自分のやり方で人生を切り開いていくことをサポートするプラットフォーム。

セミナー、ワークショップ、オンラインコースなどのプログラムを通して、女性が輝く機会を自ら作り出せるスキルを育成する。これまでに、オーストラリア海外支援プログラム等を開催。

コンタクト先

URL: <https://www.womencanfly.co/>

MAIL: hello@womencanfly.co

LinkedIn <https://www.linkedin.com/company/womencanfly-co>



Chantal Abouchar
CEO The Studio

The Studio

AI等のテクノロジーを駆使したスタートアップ、スケールアップを収容するco-workinスペース。メディア、ゲーム、クリエイティブ、コミュニケーションの分野に注力。毎月様々なイベントやセミナーを実施し、テナント企業の成長に協力。

有名な卒業生の一つに「OOVVUU」というマシンラーニングを使って適切なビデオコンテンツをジャーナリスト等に提案するメディア系ベンチャーがある。日本では読売新聞社や電通などをクライアントに持つ。

コンタクト先

URL: <https://www.thestudio.org.au/>

MAIL: community@thestudio.org.au

政府の補助金

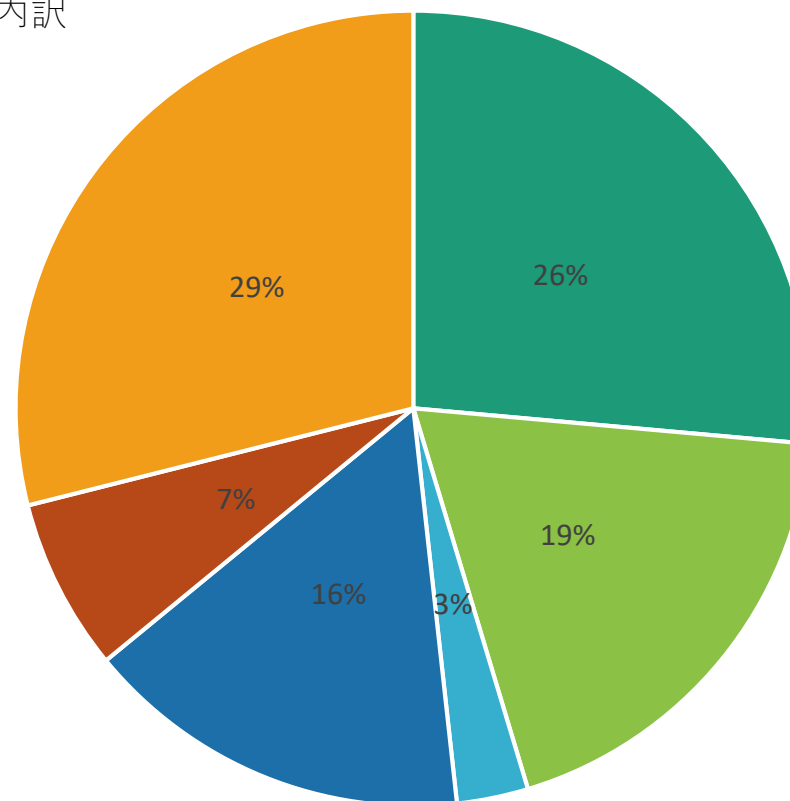
Entrepreneurs' Programme	CSIRO Kick-Start	Biomedical Translation Fund	Export Market Development Grant	R&D Tax Incentive
<p>ベンチャーは総コストの50%まで申請可能。(上限\$1mil) エキスパートのアドバイスを無料で受けられるサービスも含まれる。</p> <p>ベンチャーをサポートするインキュベーター及びアクセレレーターもこの補助金を申請可能。最長2年間、マッチングファンド\$13k-250K (約100~2000万円)、総コストの65%が上限(都心部では上限50%まで)</p>	<p>アーリーステージのスタートアップをサポートする補助金で、対象は過去2年間の売上が\$1.5mil (約1.2億円)以下で、設立後3年以内のローカル企業。</p> <p>対象企業は\$10k-50k (約78~390万円)のマッチングファンドを申請可能で、その補助金を企業の運営費用に当てることができる。</p>	<p>連邦政府が2016年に立ち上げたNational Innovation and Science Agendaの政策の一部で、政府の\$250milと民間企業の\$250milの合わせた総額\$500mil (約390億円)のファンド。これまでに10社への投資が行われており、その中にはパーキンソン病の管理、治療の改善を試みるスタートアップGlobal Kineticsへの\$7.5mil (約5.8億円)の投資も含まれる。対象は生物医学の開発及び商品化を図る、過去2年間の売上が\$25mil (約20億円)以下の豪州企業。</p>	<p>スタートアップ及び既存の企業の輸出をサポートする補助制度。輸出促進活動に\$15k (約120万円)以上を費やした企業は\$5k (約39万円)を超える費用のうち、50%を返済申請できる。対象企業は年間売上額が\$50mil (約39億円)以下。</p> <p>活動内容には、商品サービスの輸出、インバウンドツーリズム、IP及びノウハウの輸出、オーストラリアを促進するイベントやカンファレンスの実施等が含まれる。</p>	<p>中小企業のイノベーションを促進するため、R&Dに掛かるTAXを緩和する制度。</p> <p>年間売上が\$20mil (約16億円)以下の企業は、\$1mil以下のR&D費用のうち、最大43.5%まで、それ以外の企業は38.5%まで返済申請可能。</p>

政府の補助金

投資を受けたセクターの内訳

Accelerating Commercialisation Funding

\$1mil (約7800万円) まで、研究機関は\$500k (約3900万円) までのマッチングファンドを商業化を目指すベンチャー向けに投資。商業化のアドバイスも無料で提供。対象企業は、過去3年間の売上が\$20mil (約16億円) 未満の豪州企業。



- アドバンストマニュファクチャリング
- メディカル&薬品
- オイル&ガス&エネルギー
- 食品&アグリテック
- 鉱業関係の技術&機器
- その他

アントレプレナーシップ教育

国の政策

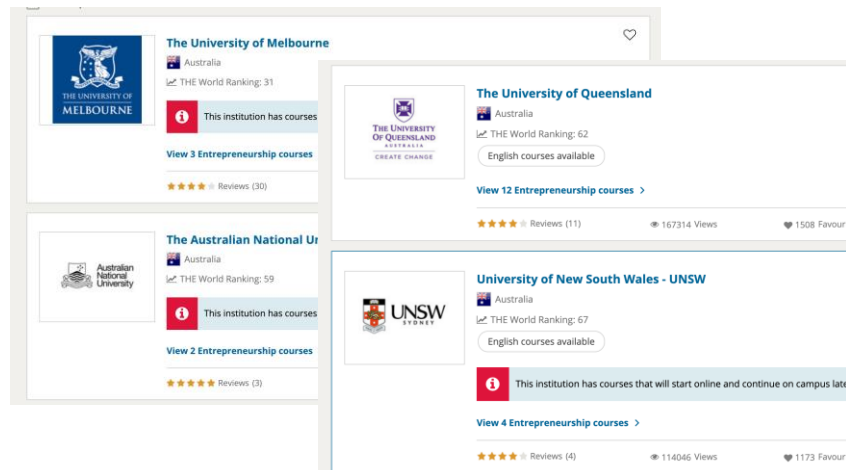
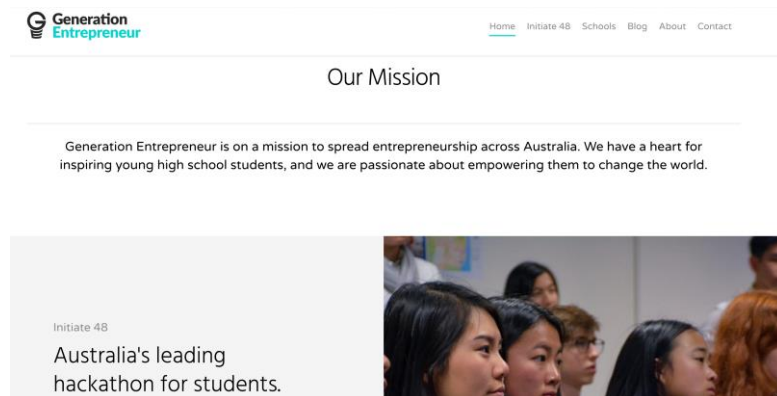
The National Innovation and Science Agenda (NISA)が、長期に渡る経済の繁栄、雇用の増加、経済の成長には、化学、研究、及びイノベーションが鍵となると発表。2015年12月に、今後4年間に渡って、これらの分野に\$1.1billion（約860億円）を投資すると発表。その活動の中には、小学校、中学校、高等学校におけるSTEM教育の強化、及び研究機関への投資の増加が含まれる。

アントレプレナーシップ教育

小学校、中学校ではSTEM教育への集中が主体となっているが、高等学校以降、アントレプレナーシップに力を入れる学校も増えてきている。Generation EntrepreneurやJump Startのような、高校生を対象にしたスタートアッププログラムを提供する企業も登場。大学教育では、47大学が124のイノベーション及びアントレプレナーシップを教える学科及びプログラムを提供しており、大学間の競争も年々激化している。また、Sydney School of Entrepreneurship (SSE) のように、起業家を育てる専門学校も多く存在する。



Jump Start is an award winning design thinking and social entrepreneurship program which empowers high school students to create prosperous futures.



豪州の文化

日本とは違う点

- オープンマインド
- グロウスマインドセット
- ユニーク至上主義
- 完璧よりスピード
- フラットな社会
- 短期思考

日本と似ている点

- コンサバ
- 出る杭は打たれる
- 謙虚
- 自己を謙る
- 勤勉

豪州のスタートアップ文化

”

Give it a go: まずはやってみる。

”

Everyone has a fair go: 誰にでもチャレンジする権利がある。

”

Move fast, iterate quickly: 完璧にこなすことを目指すより、やってみてから素早く軌道修正する。

”

Open to create connections: 進んで自分のネットワークに紹介するのは当たり前。

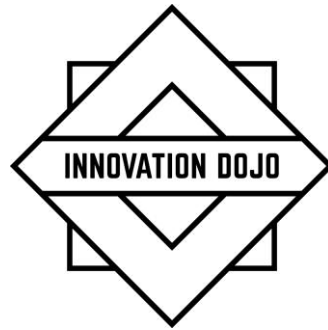
豪州のすすめ

日本の起業家及びベンチャー

- アントレプレナーシップについて、英語で学びたい。
- 豪州のスタートアッププログラムを通して、現地のエコシステムと繋がりたい。
- 既に日本で実績があり、米国、及び欧州に進出する前に、まずは豪州で試したい。

日本企業

- 豪州のスタートアップ及びスケールアップに投資をしたい。
- 豪州のベンチャーキャピタルに投資したい。
- 豪州のスタートアップ及びスケールアップと協業したい。
- 西洋文化への入口として豪州でベンチャー及びR&Dを立ち上げてみたい。



Innovationdojo.com.au